


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立盲	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input checked="" type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	(日常生活中で使用)		
	単元(題材)の目標	自分で予定や提出物を管理することができる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	普通科1 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPad、PC 等の ICT 機器を適切に取り扱うことができる。</li> <li>・ 日程、課題について見通しをもつことで心理的に安心する。</li> </ul>		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPad</li> <li>・ 個人で所持しているスマートフォン</li> </ul>		
	使用したアプリケーションの名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Google カレンダー →ウィジェット機能も使用</li> </ul>		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 ( <input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援 ) <input type="checkbox"/> 学習支援 ( <input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援 ) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分で予定、提出物を管理、把握し、活動の見通しもつ。</li> <li>・ いつでも確認、編集することができる。</li> </ul>		
活用の状況と支援	<p>Google カレンダーを用いて予定、ToDo 等を管理できるようにした。</p> <p>活用の環境整備として iPad のウィジェット機能を用いて常に画面に表示している状態にするほか、個人で所有しているスマートフォンにも同様のアプリケーション、環境を構築することで学校、学校外での予定を常に確認できるようにした。</p> <p>これにより、活動の時期や準備時期、課題の取り組み時期について見通しをもつことができ、自分で予定を管理しながら活動に参加することができた。</p>			